

地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 25日

（報告先）
横浜市長

住所 東京都品川区旗の台1丁目5番8号

氏名 学校法人 昭和大学 理事長 小口勝司

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	学校法人 昭和大学 理事長 小口勝司				
事業者の主たる 事業所の所在地	東京都品川区旗の台1丁目5番8号				
主たる事業の業種	大分類	○ 教育、学習支援業			
	中分類	81 学校教育			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	8,587	kl	自動車の台数	台

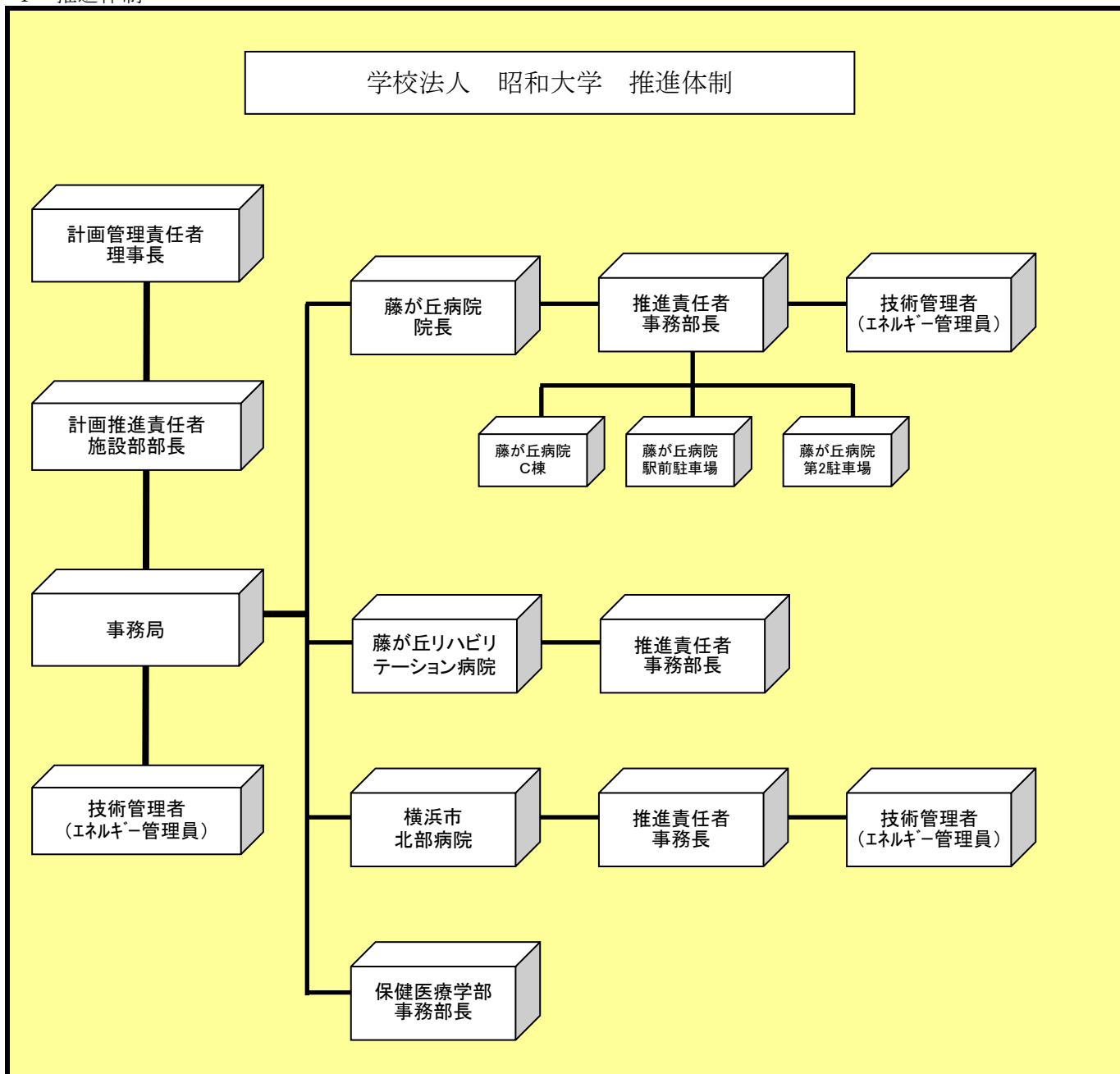
2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>[基本方針] 本学は医系総合大学としての責任を重んじ、人々の健康回復・維持・増進に貢献するために孜孜として尽力することはもとより、エネルギー使用の合理化、その他の社会的貢献活動にも積極的に取り組み、粹にとられない多面的な形で社会責任を果たす。具体的方針として 1、全ての教職員への省エネ意識の啓発 2、省エネ器具（照明設備）の積極的採用、方策と効果に関する情報共有の充実。</p> <p>[主要なエネルギー使用設備の更新等の検討] ①更新の対象となる主要なエネルギー使用設備 照明器具 ②上記①の設備を選択した理由 稼働時間が長い ③設備更新スケジュール 2017年～2019年度</p>
--

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	学校法人 昭和大学 総務部
	所在地	東京都品川区旗の台1-5-8
	閲覧可能時間	10:00～16:00（土、日、祝日を除く）
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	16,697	t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	16,519	t-CO ₂			目標原単位		t-CO ₂ /	
目標年度 (2018年度)	目標排出量	16,530	t-CO ₂	削減率	1.0 %	削減率		%	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>前計画年度に引き続き省エネを意識した機器の更新を継続的に行い、排出量の削減を目指す。 目標数値は3年で1%削減を確実なものにする 排出量の削減に寄与する要因： ・省エネ性の高い照明器具への継続的更新 ・省エネ性の高いパッケージエアコンへの更新 ・学内全域での省エネ意識の啓発</p>								
事業者全体としての目標等									
第一年度 (2016年度)	排出量	16,815	t-CO ₂	削減率	▲ 0.7 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	16,545	t-CO ₂	削減率	▲ 0.2 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<p>1事業所で設備更新等によりCO2排出量は削減できたが、2事業所でガスの使用量増加及び病院の外来診療・入院患者・OP件数の増加等に伴い、院内設備の稼働率が増加した為によりCO2排出量も増えてしまい、結果市内全域で排出量が0.7%増となってしまった 実施内容 ・LED照明への更新 ・蒸気系統の設備更新</p>								
第二年度 (2017年度)	排出量	16,748	t-CO ₂	削減率	▲ 0.3 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	16,138	t-CO ₂	削減率	2.3 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<p>基準年度より調整後CO2排出量を削減を達成 削減の主な要因としては、各所照明器具のLED化や、それに伴って照明器具をはじめとした設備運用スケジュールの再度検討を行った 実地内容 ・LED照明への更新</p>								
第三年度 (2018年度)	排出量	16,715	t-CO ₂	削減率	▲ 0.1 %	排出原単位		t-CO ₂ /	
	調整後	15,866	t-CO ₂	削減率	4.0 %		削減率		%
目標等の達成状況及び説明	<p>基準年度より調整後CO2排出量を削減を達成 前年度と同じく削減の主な要因としては、各所照明器具のLED化や、それに伴って照明器具をはじめとした設備運用スケジュールの再度検討を行った。 実地内容 ・LED照明への更新 ・汚物排水便器の更新</p>								
計画期間全体の排出状況に関する説明	<p>診療・入院患者・OP件数の増加等に伴い、院内設備の稼働率が増加した為によりCO2排出量も増えてしまった。 設備運用の改善及び省エネ機器更新を継続し削減を目指す。 中でもLED照明への更新を随時実施する。</p>								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO ₂			基準原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂				t-CO ₂ /	
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO ₂	削減率	%	目標原単位	削減率	%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方								
事業者全体としての目標等								
第一年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第二年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
第三年度 （年度）	排出量		t-CO ₂	削減率	%	排出原単位		t-CO ₂ /
	調整後		t-CO ₂	削減率	%		削減率	%
目標等の達成状況及び説明								
計画期間全体の排出状況に関する説明								

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO ₂)
3,000k l 以上	1	9,463	1	9,831	1	9,670	1	9,741
1,500k l 以上 3,000k l 未満	1	5,054	1	4,825	1	4,864	1	4,787
500k l 以上 1,500k l 未満	1	1,147	1	1,157	1	1,197	1	1,171
500k l 未満	5	1,033	5	1,002	5	1,017	5	1,016
合計	8	16,697	8	16,815	8	16,748	8	16,715

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)	台数(台)	排出量の 合計(t-CO ₂)
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度						
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度	
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度	
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度	
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度	
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	実施済	実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度		実施済	3/3	—	年度	
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施済	実施済	6/6	—	年度		実施済	6/6	—	年度		実施済	6/6	—	年度	
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	実施済	実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度		実施済	1/1	—	年度	
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施済	実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度		実施済	8/8	—	年度	
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施済	実施済	6/6	—	年度		実施済	6/6	—	年度		実施済	6/6	—	年度	
	15	機器性能管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)ボイラ、冷凍機、CGS等	11/11	年度		実施済	(設備の種類)ボイラ、冷凍機、CGS、チラー等	11/11	年度		実施済	(設備の種類)ボイラ、冷凍機、CGS、チラー等	11/11	年度	
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)冷凍機、冷温水発生機、チラー等	6/6	年度		実施済	(設備の種類)冷凍機、冷温水発生機、チラー等	6/6	年度		実施済	(設備の種類)冷凍機、冷温水発生機、チラー等	6/6	年度	
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)貫流ボイラ等	3/3	年度		実施済	(設備の種類)貫流ボイラ等	3/3	年度		実施済	(設備の種類)貫流ボイラ等	3/3	年度	
	18	排出ガス温度の管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)貫流ボイラ、CGS等	5/5	年度		実施済	(設備の種類)貫流ボイラ、CGS等	5/5	年度		実施済	(設備の種類)貫流ボイラ、CGS等	5/5	年度	
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	実施済	実施済	(設備の種類)ヘッド等	4/4	年度		実施済	(設備の種類)ヘッド等	4/4	年度		実施済	(設備の種類)ヘッド等	4/4	年度	
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類)	/	年度	工業炉が設置されていない為	非該当	(設備の種類)	/	年度	工業炉が設置されていない為	非該当	(設備の種類)	/	年度	工業炉が設置されていない為
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	実施済	実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度		実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度		実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度	
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度		実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度		実施済	(設備の種類)コンプレッサ	2/2	年度	

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度					第二年度					第三年度				
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度			
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度		—	/	年度		—	/	年度			
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	/	—	年度		/	—	年度		/	—	年度			

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。
 ・燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。
 ・記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		3.05 %		16,715		1,343.7		833.6		510					
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 (t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
1	照明器具更新 (高効率型もしくは、LED器具への更新)	藤が丘病院	2013	病院内 高効率型 (HF32W・LED器具) など計581台	昼間買電	111,004	kWh	56.8	病院内 高効率型 (HF32W・LED器具) など計581台	昼間買電	75,475	kWh	38.6	18.2	千円
2	空調機更新	藤が丘病院	2013	電気室 PAC-11	昼間買電	91,980	kWh	47.1	電気室 PAC-11	昼間買電	63,948	kWh	32.7	14.4	千円
3	照明器具更新 (高効率型もしくは、LED器具への更新)	リハビリテーション病院	2013	病院内 高効率型 (HF32W・LED器具) など計562台	昼間買電	115,203	kWh	59.0	病院内 高効率型 (HF32W・LED器具) など計562台	昼間買電	67,627	kWh	34.6	24.4	千円
4	照明器具更新 (LED器具への更新)	藤が丘病院	2014	病院内 FLR40Wなど計624台	昼間買電	257,540	kWh	131.9	病院内 LED器具など計624台	昼間買電	120,608	kWh	61.8	70.1	千円
5	空調機更新	藤が丘病院	2014	C棟講堂 PAC-1-1	昼間買電	6,440	kWh	3.3	C棟講堂 PAC-1-1	昼間買電	5,520	kWh	2.8	0.5	千円

連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 (t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
6	照明器具更新 (LED器具への更新)	リハビリ テーション 病院	2014	病院内 FLR40Wなど計113台	昼間買電	21,381	kWh	10.9	病院内 LED器具など計113台	昼間買電	5,408	kWh	2.8	8.2	千円
7	照明器具更新 (LED器具への更新)	藤が丘病 院	2015	病院内 照明器具など計1106台	昼間買電	187,348	kWh	95.9	病院内 LED器具など計1106台	昼間買電	81,589	kWh	41.8	54.1	千円
8	照明器具更新 (LED器具への更新)	リハビリ テーション 病院	2015	病院内 FLR40Wなど計155台	昼間買電	20,396	kWh	10.4	病院内 LED器具など計155台	昼間買電	3,282	kWh	1.7	8.8	千円
9	照明器具更新 (LED器具への更新)	藤が丘病 院	2016	病院内 FLR40Wなど計282台	昼間買電	81,327	kWh	41.6	病院内 LED器具など計325台	昼間買電	38,931	kWh	19.9	21.7	千円
10	照明器具更新 (LED器具への更新)	リハビリ テーション 病院	2016	病院内 照明器具など計55台	昼間買電	58,599	kWh	30.0	病院内 LED器具など計55台	昼間買電	36,462	kWh	18.7	11.3	千円
11	照明器具更新 (LED器具への更新)	藤が丘病 院	2017	病院内 FLR40Wなど計206台	昼間買電	52,536	kWh	26.9	病院内 LED器具など計206台	昼間買電	15,570	kWh	8.0	18.9	千円

連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 (t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
12	照明器具更新 (LED器具への更新)	リハビリ テーション 病院	2017	病院内 照明器具など計195台	昼間買電	71,981	kWh	36.9	病院内 LED器具など計55台	昼間買電	28,989	kWh	14.8	22.0	千円
13	照明器具更新 (LED器具への更新)	北部病院	2017	病院内 照明器具など計195台	昼間買電	73,354	kWh	37.6	病院内 LED器具など計187台	昼間買電	27,526	kWh	14.1	23.5	千円
14	照明器具更新 (LED器具への更新)	藤が丘病 院	2018	病院内 照明など計33台	昼間買電	8,946	kWh	4.6	病院内 LED器具など計41台	昼間買電	3,164	kWh	1.6	3.0	千円
15	冷温水ポンプインバーター導入	藤が丘病 院	2018	冷温水発生機用冷温水ポンプ 3.7Kwポンプ2台	昼間買電	243	千kWh	124.4	冷温水発生機用冷温水ポンプ 3.7Kwポンプ2台	昼間買電	214	千kWh	109.6	14.8	千円
16	チリングユニット更新工事	藤が丘病 院	2018	1.3.9Kwチリングユニット更新	昼間買電	251	千kWh	128.5	1.2.4Kwチリングユニット更新	昼間買電	223	千kWh	114.2	14.3	千円
17	照明器具間引き	藤が丘病 院	2018	待合ホール照明器具間引き 1.4台	昼間買電	5,850	kWh	3.0	待合ホール照明器具間引き 1.4台	昼間買電	0	kWh	0.0	3.0	千円

連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 (t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
18	照明器具更新 (LED器具への更新)	リハビリ テーション 病院	2018	病院内 照明器具など計213台	昼間買電	50,700	kWh	26.0	病院内 LED器具など計152台	昼間買電	20,922	kWh	10.7	15.2	千円
19	院内エアコン更新	リハビリ テーション 病院	2018	院内エアコン2台更新	昼間買電	68,371	kWh	35.0	院内エアコン2台更新	昼間買電	48,442	kWh	24.8	10.2	千円
20	照明器具更新 (LED器具への更新)	北部病院	2018	病院内 照明器具など計429台	昼間買電	101,589	kWh	52.0	病院内 LED器具など計429台	昼間買電	30,321	kWh	15.5	36.5	千円
21	PAC室外機更新	北部病院	2018	院内PACエアコン9台 室外機	昼間買電	746	千kWh	381.9	院内PACエアコン9台 室外機更新(インバーター制御)	昼間買電	517	千kWh	264.9	117.0	千円

細則第38号様式（第2条第49号）
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1	コージェネレーション	2004年度	ガスタービン発電機 1200kW×2基	総合効率60%（排熱回収効率40%発電効率20%）
2	吸収式冷凍機	2004年度	排ガス熱利用による運転 400USRt × 2台	COP 1.1以上
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	市内の事業所	849 (t-CO2)	東京電力エナジーパートナー
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	1事業所にて回転扉導入による空調負荷軽減対策実施 病院内電子カルテ掲示板を利用した省エネ意識の啓発 節水対策（節水コマの導入） 井戸改修工事（内部清掃等により処理水量増 75t/日 → 130t/日）
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	雨水のトイレ洗浄水等への再利用 クールビズ期間啓発ポスターの掲示
第二年度実績	雨水のトイレ洗浄水等への再利用 クールビズ期間啓発ポスターの掲示 各所手洗い器の節水
第三年度実績	汚物流し便器を節水タイプに更新 正面玄関回転ドアの運用方法の改善 （気温、湿度から開閉方法を検討）

14 実施状況等に対する自己評価

本院では患者様の体調管理を優先し空調等の管理をしております。
その為、空調規制をし難い状況が多々ございます。
しかし、その状況下においてもエネルギー使用の合理化を図っております。
空調を例に挙げますと、中間期等の施設利用者からの要望には可能な限りは
スポットクーラー等の要所での対応をし省エネを行うことができました。